

同志社中学校のみなさん
保護者のみなさまへ

同志社中学校

6月第4週（6月22日〔月〕以降）についてのお知らせ

6月第3週まで続けられてきた、学年をグループに分けて分散させたかたちでの登校日ですが、直近の2週間の公表されている感染状況については、関西、東海地方も含めて比較的落ち着いた状況が見られます。そこで、登校日の日数、時間を拡大するかたちで設定をいたします。今後も変わらず、子どもたちへの「心のケア」と「学習支援」をしっかりと進めていきたいと思っております。ご家庭のみなさまからのご理解とご協力を引き続きお願いいたします。

《 登下校の時間を考慮したうえでの、全学年、全クラス、平日毎日の登校のかたちへ 》

(1) 6月第4週について、下記の通りとします。

6月22日〔月〕より 9:45登校（9:00より前には入校できません。）/15:15下校
全学年、全クラスとも、毎日の登校とします。

時間割などについては、6月18日〔木〕に「学習ポータルサイト」（生徒伝達）に掲載いたしました別紙教務部よりの資料をご参照ください。

通学時間帯については、感染リスクを引き続き避けるために、上記の時間とします。

クラス単位での毎日の登校となります。6月の第4週に向けても、「学習ポータルサイト」を用いた学びを基本に据えて、各教科の学びの内容、生徒の皆さんとのやり取りを継続させていただきますので、これまでに引き続き、しっかりと取り組んでいただきますようお願いいたします。

なお、昼食は、各自お持ちください。当分の間、カフェテリア等営業しておりません。また、「更衣」の必要となる活動は行いません。

(2) 6月第5週（6月29日〔月〕以降）について

6月第5週目以降については、6月26日（金）の学校HPでお知らせする予定です。

感染症の感染状況が落ち着いておれば、第4週と同様のかたちを継続し、感染拡大傾向が生じていると学校として判断した場合には、学年ごとの隔日登校日に設定を変更する予定です。

なお、7月初旬に予定されていた期末テストは行わないかたちで検討しております。これまでの1学期の学びをふまえながら1学期の締めくくりを行えるように対応したいと考えております。

また、当面は、予定されていた諸行事は行いません。

すでにお知らせしている通り、現在のところ、1学期を7月末までと想定しております。夏休みについては、8月1日（土）からを予定しております。1・2年生の夏季キャンプ（由良、唐松）については、今年度については中止といたします。

今後の学校の予定については、状況によって変化する場合がありますので、随時学校のHPにてご確認くださいませようよろしくお願いいたします。

(3) 1学期の学びについて【再掲】

3月からこれまでの3カ月間の日本の状況と対応、海外の状況と対応、そして医療関係の専門家の方々の提言など、さまざまな状況を総合的に考慮すると、感染症の今後の状況については、まだまだ予測が難しい状況

が続くものと思われます。本校としては、生徒のみなさんのいのちと健康を守ることを最優先に考えながら、現在のところ、1学期中については、「学習ポータルサイト」を用いた新たな学びを基本にしながら、各教科の学びの内容、生徒のみなさんとのやり取りもさらに充実させていきたいと考えております。

また、夏休み期間中には「自由研究」にしっかりと取り組んでいただきたいと思います。現在、「自由研究」の取り組みに向けたオリエンテーションならびに登録も始めております。また夏休み中も担当教員からアドバイスなど適宜行う予定です。

(4)「警報」発令時の対応について【生徒手帳 P.32 より】

《「警報」(暴風・大雨・洪水・大雪・暴風雪)発令時の生徒心得》

1. 登校時に京都府南部の「京都・亀岡」地域、または現住所の地方に上記のいずれかの「警報」が出ているときは、登校を見合わせる。(欠席扱いとはしない。)
2. 午前7時を過ぎてもなお、京都府南部の「京都・亀岡」地域に上記いずれかの「警報」が発令されているときは休校とする。

注意

- 1)「警報」が出ていなくても身体の危険を感じるような状況であるときは、無理な登校は見合わせる。
- 2) 登校・下校の途中で危険な状況になったときは、無理をせず早めに家へ帰ること。
安全な場所へ避難したときは、できるだけ早く家へ電話連絡すること。
- 3) 1)・2)に該当して登校しなかった場合、欠席扱いとしない。

《健康観察の徹底と体調不良時の対応についてのお願い【再掲】》

(1) 毎朝の健康観察ならびに、「アンケートフォーム」への入力

登校日数が増えるに伴い、これらの「健康観察」がますます重要となります。必ず、毎朝、確実に行ってください。あらためてお願いいたします。

健康観察は、2種類お願いしています。

ひとつはHPからアクセスする毎日の健康観察アンケートフォームです。これは登校前に家で入力してきていただくことで、登校時の健康状態を把握するためです。

もうひとつは一週間分をロイロノートで提出するものです。これはもし何か体調の変化があったときにすぐにそれ以前の健康状態が自分でも確認できるようにするためです。また、保護者の方にサインしてから提出することとしており、保護者の方にも一週間を通しての健康状態を確認していただきますようお願いいたします。

登校時の注意

健康観察が行えていない生徒（アンケートフォームに入力できていない生徒）は、登校時に中央門付近で検温し、風邪症状の有無を確認します。異常なければその場でアンケートフォームに入力してから教室へ入ります。発熱や風邪症状がみられる場合には、保健室より保護者の方に連絡し帰宅していただくか、迎えに来ていただくことで、対応させていただきます。

○ ウォータークーラーは使えません。水筒を持参しましょう。校内の自販機は使用できます。

○ 咳エチケットを徹底しましょう。マスクを必ず着用しましょう。

登下校時および校内では、マスクの着用をお願いします。

マスクを外した時に置くために清潔なビニール袋や布を持ってきておきましょう。

○ こまめな手洗い、手指消毒を行いましょう。

「登校時」や「教室に入るとき」には手指消毒を必ずしてください。

○ 人と人との距離をとって過ごしましょう。

○ 学校外の人が密集する場所への外出は控えましょう。

○ 免疫力を高めるため、十分な睡眠、適度な運動、バランスのとれた食事を心がけましょう。

登校後、お子さまに体調不良の兆候が見られた場合、速やかに保健室で対応し、保護者の方へ連絡させていただいた上で、帰宅していただくか、保護者の方のお迎えを依頼させていただくことで対応させていただきます。

すでに学校にご登録いただいている「緊急連絡先」にお電話させていただくこともあります。必ず、ご連絡がとれるよう、ご承知おきください。

(2) 欠席・自宅休養・自宅待機（登校の「見合わせ」を含む）した場合等の出欠の取り扱いについて
風邪症状があるなど、何らか体調がすぐれない場合は、無理をせず自宅にて静養してください。また、同居されているご家族に風邪症状がみられる場合なども登校を控えていただきますよう、ご理解とご協力をお願いします。必ず下記校務センターまでお電話ください。

2020年4月以降、自宅休養もしくは自宅待機（登校の「見合わせ」を含む）された場合は、「感染症の感染対応に伴う欠席届」をご提出いただくことになっています。その場合「欠席」の扱いはいたしません。本校HPの「保護者・生徒ページ」各種届出用紙よりダウンロードしてご利用ください。

欠席などのご連絡 校務センター TEL.075-781-7253（当日9：00以降）

(3) 「新型コロナウイルス感染症」に感染した場合、濃厚接触者となった場合などの連絡について
下記の①～④のいずれかに該当する場合は、「連絡票（6月改訂版）」（HPの「保護者・生徒ページ」にあります）を用いてFAXしてください。（連絡票の改訂を行いました。）

- ① お子さまや同居されているご家族に発熱などの症状があり、相談された場合。
- ② お子さまに感染の疑いがあり、受信した場合。
- ③ お子さま自身や同居されているご家族が「新型コロナウイルス感染症」と診断された場合。
- ④ お子さまや同居されているご家族が感染者の濃厚接触者に特定された場合。

1. FAXの場合

平日・土日祝問わず24時間可能です。「連絡票（6月改訂版）」の事項についてご回答ください。

FAX. 075-781-7254

2. 電話の場合

FAXが無理な場合のみ、「連絡票（6月改訂版）」をお手元にご用意いただいたうえでお電話ください。

- ① 平日 9:00～17:00

保護者 → 中学校校務センター

TEL. 075-781-7253

- ② 上記以外の時間帯（上記電話番号におかけください。門衛にて対応いたします。）

「新型コロナウイルス感染症」にかかわる連絡のみ受け付ける専用回線を、門衛よりご案内いたします。「連絡票（6月改訂版）」をご用意のうえおかけ直してください。

《 本校の感染症対策について 》

(1) 基本的な感染症対策について

- 教職員は、毎朝の検温を義務付け、常時マスクを着用します。
- 教室の扉、窓を開放し、常時換気を行います。
- 教室の共用を行わず、当面はすべての教科をクラス教室にて行います。座席の移動も行わない。
- 教室の机、いすも個人使用とし、清掃・消毒作業を専門スタッフによって行います。また、手すりやド

アノブなども消毒を行います。

- すべての教室に手指消毒液を設置し、入退室の際に使用できるようにしています。
- 昼食の際、教員が適宜各教室にて、生徒の様子「見守り」を行う。

(2) 学習面での指導にあたって

当面の間、教科学習における活動内容についても、感染リスクを避けることを考慮したものと対応します。

- 生徒が長時間、近距離で対面式となるグループワーク等は行わない。
- 基本的に個人の教材教具を使用し、生徒同士の貸し借りはしないよう指導する。
- 「更衣」を必要とする活動は行わない。

(3) 図書室や更衣室などの施設利用について

- 図書の閲覧・貸し出しについて、どのような方法が可能かについて、現在検討しております。
- 図書室を使用する際には、使用する椅子を減らし、場所を固定するなどして対面にならないよう工夫します。
- 更衣室は十分な換気が行えないため、「3密」となる危険性が高く、当面使用を禁止します。
- 教科の特別教室については、多数の生徒の共用を避けるため、当面使用を見合わせます。

《 生徒のみなさんへのご協力をお願い 》

(1) 感染予防と健康のために行うこと

1) 持ち物について

以下のものを、忘れずに持ってきてきましょう。

- ① 清潔なハンカチ・ティッシュ
- ② マスク
- ③ マスクを置く際の清潔なビニールや布等

2) 基本的な感染症対策をとりましょう。

① 感染源を絶つこと

- ・ 毎朝、アンケートフォームへの入力と、健康観察票の記入を忘れずにしましょう。
- ・ 発熱等の風邪の症状がある場合等には登校しないようにしましょう。
- ・ 健康状態の把握につとめましょう。

登校後に体調不良になった際には必ず保健室へ。ご家庭と連絡をとり、帰宅していただく場合があります。

② 感染経路を絶つこと

- ・ 「手洗い」と「咳エチケット」、「手指の消毒」を徹底しましょう。
- ・ 自分のもの以外はさわらないようにしましょう。文房具の貸し借りなどもしないでください。

③ 抵抗力を高めること

- ・ 抵抗力、免疫力を高めるために「十分な睡眠」、「適度な運動」および「バランスのとれた食事」を心がけましょう。

3) 集団感染リスクへの対応について

① 引き続き以下の「3つの密」を避けるよう意識しましょう。

- ・ 換気の悪い密閉空間
- ・ 多数が集まる密集場所
- ・ 間近で会話や発声をする密接場面

② 「新しい生活様式」を意識し、人との間隔を空けるようにしましょう。

③ マスクを常時着用するようにしましょう。

4) 休み時間や昼休み（昼食）について

① 友だちと会話する場合には、間隔を空けて話すことを心がけましょう。

② 当面の間、昼食時に礼拝、HRを行います。昼食時は各自の席で前を向いて、静かに食べましょう。

③ トイレのハンドドライヤー（ジェットタオル）は使用禁止です。自分のハンカチなどを使用してください。

④ ウォータークーラーは使用禁止です。水筒を持ってくるなど工夫をしましょう。

⑤ 当面の間、カフェテリアとスクールショップの営業は行いません。

5) 「熱中症」にならないように気をつけましょう。

① マスクの着用と「熱中症」

マスク着用時は着用していない場合と比べると、心拍数や呼吸数、血中二酸化炭素濃度、体感温度が上昇して、身体に負担がかかることがあります。したがって、高温や多湿といった環境下でのマスク着用は、熱中症のリスクが高くなるおそれがあるので、屋外で人と十分な距離（少なくとも2 m以上）が確保できる場合には、マスクをはずしてもかまいません。

マスクを着用する場合には、強い負荷の作業や運動は避け、のどが渇いていなくてもこまめに水分補給をしましょう。また、周囲の人との距離を十分にとれる場所で、マスクを一時的にはずして休憩することも必要です。

② エアコンの使用について

本校のエアコンは冷房使用時に同時に外気を取り込み、換気を行う機能を有していますが、できるだけ扉や窓を開けた状態での使用が望ましいといわれています。暑さが厳しい場合も、廊下側の扉を開放したり、1時間に一度は扉や窓を開放し、空気が滞留しないようにしますので、みなさんもお協力ください。

③ 屋外での活動の制限について

今年度も、「WBGT28℃」（活動自粛）、「WBGT31℃」（活動禁止）を基準として、屋外での授業を含む活動を制限します。校務センター前のピロティの掲示も見るようにしてください。

(2) 学習にかかわって

1) 「学習ポータルサイト」を基本とした学習の継続

① 「学習ポータルサイト」を必ず見るようにしましょう。

教科によっては、「ロイロノート」で課題が配信される場合もありますが、「学習ポータルサイト」が基本です。必ず毎日確認するようにしてください。

② 課題の提出について

基本的に課題の提出は「ロイロノート」を用いることとなります。「ロイロノート」の機能上、「提出期限」が表示されますが、あくまで「めやす」です。表示されている期限より遅れて提出しても、評価において生徒のみなさんが不利益となることはありません。自分のペースで取り組み、できる限り提出してください。

③ 教科に関する問い合わせについて

今後も、各自の学習の中で、教科の内容についてわからないことがあれば、それぞれの教科の先生にメールやロイロノートを用いて問い合わせてください。また、機器（iPad）やアプリの使い方で不明な点があれば、「学習ポータルサイト」（→ [生徒ページ] → [在宅学習サポート]）にアドバイスや解決方法を掲載しています。「2020年度版 ICT 活用・情報倫理ハンドブック」（同志社中学校）の1～28ページに、課題提出で用いているロイロノート、zoomの利用方法を含め、iPadでの学習に際してのさまざまな活用ガイドが掲載されていますので、取り組みの際には、引き続き参照するようにしてください。

2) 登校時の教科の時間について

① 従来の「授業」からの転換をめざして

オンライン学習を組み合わせた新しい学びのあり方をめざして、生徒のみなさんと一緒に充実した学びの時間をもちたいと思います。生徒のみなさん自身が主体的にオンライン学習（Zoomの教科面談などを含む）に取り組み、かつ、登校日の教科の時間で、担当教員の解説や質疑応答、ロイロノートでのやりとりを行い、さらに個別のZoom面談など、こうしたさまざまな学びの活動すべてがあわさったものとして「授業」があるというように考えてください（右図参照）。

ですから、「登校日の教科の時間」だけが「授業」であると考えのではなく、このような多様な学びのスタイルを通じて、生徒のみなさんの学びをサポートしていくものとして「授業」があるというように考えています。

文科省からも、感染症に対応した新しい学習形態として「対面指導とオンライン指導のハイブリッド化」の提案がなされているところです。

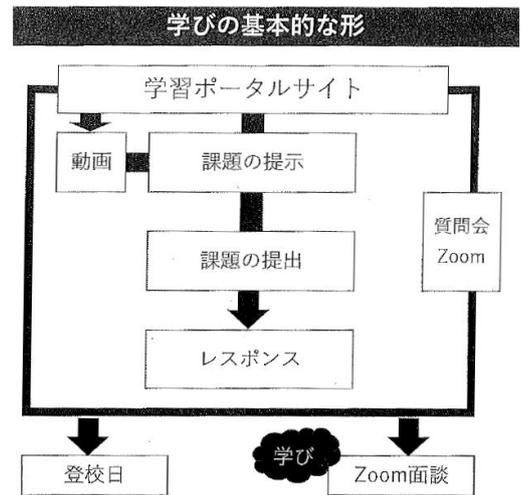
② 積極的に質問しましょう。

iPadを忘れずに持ってきてきましょう。オンライン学習を通じて「わかりにくかったこと」や「気づいたこと」などを「登校日の教科の時間」に聞いてもらうことも可能です。また、各教科の先生あてにロイロノートや、メールを通して、遠慮なく質問や気づいたことを伝えてください。

3) 「自由研究」にしっかり取り組みましょう

3年生は自由研究が必修となっています。本提出に向けてしっかり取り組みましょう。また、年度末には、ポスターセッション（発表）を予定しております（形態は現在検討中）。担当の教員と相談して、よりよい作品に仕上げてください。1・2年生は、自由研究をきっかけにして、学校の中だけではできない広い視野で、時間をかけた学びにチャレンジしてください。

生徒のみなさんが自由研究に取り組む中で大きく成長されることを期待しています。



《 教育相談について [再掲] 》

長期にわたる休校や、こうした特別な状況の中で生徒のみなさんも、またご家族のみなさまも不安を感じていらっしゃると思います。生徒のみなさん、保護者のみなさまで何かご相談、サポートなどが必要と考えられている場合、学校（校務センター）あてご連絡いただければ、担当者から折り返し連絡いたしますので、よろしく願いいたします。

同志社中学校 校務センター（開室時間：平日9：00～17：00）

《電話》075-781-7253 《FAX》075-781-7254（24h 受信）

「私は山に向かって目をあげる。私の助けは、どこから来るのだろうか。」

私の助けは、天地を造られた主から来る。」

（詩編121篇1～2節）